

一般社団法人日本災害食学会 2023年度学術大会

関東大震災100周年 ～大正の食から読み解く歴史的大転換～

2023年8月5日(土)

12:30受付

13:00～16:50

2023年8月6日(日)

9:30～16:50

千代田区立日比谷公園図書文化館

コンベンションホール

千代田区日比谷公園1-4

(裏面地図参照)

基調講演『100年前の日本と関東大震災がもたらしたもの』
中林一樹氏 (首都大学東京・東京都立大学名誉教授)

大会企画『関東大震災100周年～大正の食から読み解く歴史的大転換～』

- ◆ 「横浜の食文化」
- ◆ 「東京の食文化」
- ◆ 「大正時代の洋食レシピ」
- ◆ 「被災時の食生活の難儀と復旧過程」
- ◆ 「震災当時の地域内食料自給率」

【参加費】

日本災害食学会員 2000円

一般 3000円

【オンライン視聴参加費】

日本災害食学会員 無料

一般 1000円

主催 一般社団法人日本災害食学会 <http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/>

後援 千代田区

助成 関東大震災100周年を契機とした都市の事前復興等の普及啓発に向けた民間団体等のイベント支援

日本災害食学会員申込 : <https://www.telepac.jp/taikai2023/>

一般申込み : <https://jdf0805-g.peatix.com>

締切り : 2023年7月31日まで



関東大震災100年

幾多の災害を乗り越えてきた東京
備えよう、明日の防災

2023年度学術大会 概略プログラム

8月5日

- 13:00 開演
挨拶（藤村忍 日本災害食学会会長）
- 13:05 基調講演
中林一樹 首都大学東京名誉教授
『100年前の日本と関東大震災がもたらしたもの』
- 14:00 研究発表会
口頭発表Session I
- 15:10 ポスター発表Session
- 15:50 口頭発表Session II
- 16:50 大会第1日終了
- 17:00 懇親会（コロナ対応によっては見合わせ）

* 参加者投票による
口頭発表・ポスター発表 表彰を
実施します

8月6日

- 9:15 日比谷公園関東大震災遺構見学
- 10:15 入場受付開始
- 10:30 総会
- 11:00 口頭発表Session III
- 12:00 休憩
- 13:10 口頭発表Session IV
- 14:30 大会企画：関東大震災100周年～大正の食から読み解く歴史的大転換～
横浜の食文化、東京の食文化、大正時代の洋食レシピ
被災時難儀と復旧、大正時代の地域内食料自給率
- 16:00 全体討論
- 16:20 休憩
- 16:30 表彰
- 16:40 閉会挨拶
- 16:45 記念撮影
- 大会終了



2023年度学術大会実行委員会

- 大会長 守茂昭（一般財団法人都市防災研究所）
- 副大会長 守真弓（NPO法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議）
- 青山貴洋 災害食専門員（特定非営利活動法人日本ふるさと源基計画）
- 阿部進 災害食専門員（パッククッキング倶楽部）
- 飯田和子 災害食専門員（株式会社WA・ON）
- 今泉マユ子 災害食専門員（株式会社オフィスRM）
- 川尻由美子 理事・災害食専門員（元港保健所）
- 森下園子 災害食専門員（ポリCOOK）